



Press Release

報道関係者 各位

2011 年 7 月 29 日
「いい夫婦の日」をすすめる会

11 月 22 日は「いい夫婦の日」！ 2011 年度「いい夫婦の日」キャンペーン

「パートナー・オブ・ザ・イヤー2011」投票

8/1(月)より受付開始

「いい夫婦の日」をすすめる会では、毎年恒例の「パートナー・オブ・ザ・イヤー2011」を実施します。これに伴い、8 月 1 日(月)より「パートナー・オブ・ザ・イヤー2011」の投票を受付開始いたします。

「いい夫婦の日」をすすめる会では、日本中のご夫婦に、よりいっそう素敵な関係を築いていただきたいという気持ちから、11 月 22 日を「いい夫婦の日」とし、1999 年より「パートナー・オブ・ザ・イヤー」を選出しています。「パートナー・オブ・ザ・イヤー」とは、理想の夫婦・カップルにふさわしいお二人を広く一般から投票していただき、一般応募の得票数とその推薦理由、社会背景を基にその年の理想の夫婦・カップルとして選出しています。

投票いただいた方の中から抽選で、プレミアム宿泊ギフト「JTB ハーモニフト」、全国百貨店共通商品券をはじめ、キャンペーン協賛企業からのご提供豪華商品を計 60 名の方にプレゼントいたします。

本年の「パートナー・オブ・ザ・イヤー」は、3 月に起こった未曾有の大震災により、改めて夫婦の絆の大切さについて考えさせられましたが、夫婦間で「愛情」や「感謝」の気持ちを表現することにより、さらに夫婦の絆を強めるきっかけにしていきたい、といった願いも込めて、選出してまいりたいと考えています。

なお、昨年(2010 年度)は、多数の著名人ご夫婦の中から野村克也・野村沙知代夫妻と佐々木健介・北斗晶夫妻が選ばれました。(投票総数 14,927 件)

野村克也・野村沙知代夫妻はご年配層から、佐々木健介・北斗晶夫妻は若い層から、というように支持する層が大きく分かれたため、昨年は 2 組の受賞となりました。



「パートナー・オブ・ザ・イヤー2011」募集概要

名 称：2011 年度「いい夫婦の日」キャンペーン
「パートナー・オブ・ザ・イヤー2011」

応募締切：2011 年 10 月 7 日(金)必着

応募内容：芸能界から文化人、政治家、経済人など著名人カップルであれば、ジャンルは問いません。理想のいい夫婦と思う実在する日本在住の著名人の名前とその理由(簡単に)を記入してください。

応募方法：官製はがきまたは WEB サイト専用フォームに、住所、氏名、性別、既婚か未婚(既婚の場合は結婚何年目か)、年齢、職業、電話番号を記入のうえ、ご応募ください。

応募先：ハガキの場合

〒104-8313 東京都中央区銀座 7-16-12 G7 ビル

「いい夫婦の日」をすすめる会

「パートナー・オブ・ザ・イヤー2011」係

インターネットの場合

URL: <http://www.fufu1122.com>

賞 品：ご応募いただいた方から抽選でプレミアム宿泊ギフト、全国百貨店共通商品券をはじめキャンペーン協賛企業提供の豪華商品を計 60 名の方にプレゼントいたします。

< 賞品内容 >

プレミアム宿泊ギフト「JTB ハーモニフト」(1泊2名様7万円)	1名
全国百貨店共通商品券 5万円分	1名
アサヒスーパードライ 350ml24缶1カートン	2名
夫婦水入らず(酒)	20名
ワコールクロスウォーカー(ペア)	5名
<マキシム> ちょっと贅沢な珈琲店レギュラーコーヒー2袋	10名
レナウン SIMPLE LIFE セーター(ペア)	5名
ナルミ ボーンチャイナ ディアローラ/ペアフリーカップセット	10名
花君 バラの花束	1名 など

当選発表：賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます。

同時に「いい夫婦 川柳コンテスト 2011」も募集しております。

詳しくは、URL: <http://www.fufu1122.com> をご覧ください。



プレミアム宿泊ギフト「JTB ハーモニフト」

< 後援 >

経済産業省、公益財団法人日本生産性本部、社団法人日本観光振興協会

< 特別協賛 >

株式会社オーネット

< 協賛企業 (50 音順) >

- | | |
|--|-------------------|
| 1. アサヒビール株式会社 | 5. 株式会社花君ホールディングス |
| 2. 味の素ゼネラルフーズ株式会社
(< マキシム > ちょっと贅沢な珈琲店) | 6. プリモ・ジャパン株式会社 |
| 3. 株式会社ジェイティービー
(プレミアム宿泊ギフト「JTB ハーモニフト」) | 7. 合資会社 光武酒造場 |
| 4. チャンネル銀河株式会社 | 8. 株式会社目黒雅叙園 |
| | 9. 株式会社レナウン |
| | 10. 株式会社ワコール |

< 構成団体 >

社団法人日本アパレル・ファッション産業協会	東京装粧品協同組合
社団法人日本ジュエリー協会	東京ニットファッション工業組合
社団法人日本ボウリング場協会	日本フォーマル協会
社団法人日本ボディファッション協会	日本手袋工業組合
社団法人日本靴協会	日本バラ切花協会

< 賛同 >

日本百貨店協会、社団法人日本専門店協会、日本チェーンストア協会、社団法人日本ショッピングセンター協会

< 参考 >

「いい夫婦の日」について

私たち「いい夫婦の日」をすすめる会では、日本中のご夫婦にいっそう素敵な関係を築いていただきたいという気持ちから、11月22日を「いい夫婦の日」といたしました。
私たちは、「いい夫婦の日」を、日頃は照れくさくてなかなか言えない「ありがとう」と「愛してる」をいろんなカタチで伝えあう、そんな1日にしていただきたいと考えています。

「いい夫婦の日」をすすめる会とは

1985年に政府が「ゆとりの創造月間」を11月に制定。

1988年には、財団法人余暇開発センター(現:公益財団法人日本生産性本部)が夫婦で余暇を楽しむライフスタイルを提唱しました。それをきっかけに新しく制定されたのが「いい夫婦の日」です。その日付については、「いい夫婦」との語呂合わせで11月22日に決定したといわれています。同センターによる普及のためのキャンペーンは1988年より実施。その後、(社)日本ボディファッション協会の塚本能交代表が「いい夫婦の日」の趣旨に賛同され、ファッション・アパレル関連業界による「いい夫婦の日」をすすめる会(7団体・2,200社)が発足しました。

1998年には新キャンペーンがスタート。「いい夫婦の日」は夫婦を単位とした新しいライフスタイルの提案とモラルの啓発活動と併せて、新しいマーケット・モチベーションの創出を目的として広がっています。

現在は、構成団体・協賛企業・協力企業が同じプログラムのもとに共同の販促プロモーション活動を行い、産業界にとってのビジネス拡大にも寄与しています。

「いい夫婦の日」歴史年表

- 1985 年 政府が経済対策会議で、11 月を「ゆとりの創造月間」として提唱
- 1988 年 財団法人余暇開発センター 現(財)日本生産性本部 が、夫婦で余暇を楽しむゆとりある
ライフスタイルを提案、11 月 22 日を「いい夫婦の日」と提唱、「いい夫婦の日」俳句コンク
ールを実施
「トークブラザ ゆとり夫婦学」開催、「いい夫婦の日」キャンペーンに関する調査
- 1989 年 「シテイトーク ゆとり時代の悠々夫婦」開催、「いい夫婦の日」キャンペーンに関する調査
- 1990 年 「悠々夫婦 男の意見・女の意見」パネルディスカッションとコンサート開催、
「いい夫婦の日」キャンペーンに関する調査
- 1991 年 「悠々夫婦 俳句で遊ぶ」、「いい夫婦の日」キャンペーンに関する調査
- 1992 年 悠々川柳「亭主の休日・女房の休日」、「夫婦のゆとりと余暇」に関する意識調査
- 1993 年 シンポジウム「家族(いえぞく)の時代」、「夫婦のゆとりと余暇」に関する意識調査
- 1994 年 集中セミナー「ひととは自然を求めるのか 共生の回路としての余暇」開催、
「現代人のゆとり状況と余暇・自然観」に関する調査
- 1995 年 国連提唱「国際家族年」
- 1998 年 「いい夫婦の日」をすすめる会事務局を設立、
「いい夫婦の日」をすすめる会による第 1 回キャンペーン
- 1999 年 第 1 回『パートナー・オブ・ザ・イヤー』実施
- 2000 年 第 2 回『パートナー・オブ・ザ・イヤー2000』選出
- 2001 年 第 3 回『パートナー・オブ・ザ・イヤー2001』選出、
“いい夫婦”のクオリティ オブ ライフ セミナー開催
- 2002 年 第 4 回『パートナー・オブ・ザ・イヤー2002』選出、
「いい夫婦の日」フェア開催
- 2003 年 第 5 回『パートナー・オブ・ザ・イヤー2003』選出、
「いい夫婦 ジャズパーティ」開催
- 2004 年 第 6 回『パートナー・オブ・ザ・イヤー2004』選出、
「パートナー・デザイン・アワード2004」選出
- 2005 年 第 7 回『パートナー・オブ・ザ・イヤー2005』選出、
「パートナー・デザイン・アワード2005」選出、「いい夫婦 de キッチン」(夫婦料理教室)
「いい夫婦 de 試写会」「いい夫婦 de 観劇」開催
- 2006 年 第 8 回『パートナー・オブ・ザ・イヤー2006』選出、
第 1 回『いい夫婦 川柳コンテスト2006』選出、「いい夫婦 de キッチン」(夫婦料理教室)開催
- 2007 年 第 9 回『パートナー・オブ・ザ・イヤー2007』選出、
第 2 回『いい夫婦 川柳コンテスト2007』選出、「いい夫婦 de キッチン」(夫婦料理教室)、
「夫婦ボウリング大会」(全国 207 センター、2879 組のご夫婦参加)、「いい夫婦の日特別試写会」開催
- 2008 年 第 10 回『パートナー・オブ・ザ・イヤー2008』選出、
第 3 回『いい夫婦 川柳コンテスト2008』選出、「いい夫婦 de キッチン」(夫婦料理教室)、
「夫婦ボウリング大会」(全国 276 センター、3840 組 7680 名のご夫婦参加)、
「いい夫婦 de 落語」開催
- 2009 年 第 11 回『パートナー・オブ・ザ・イヤー2009』選出、第 4 回『いい夫婦 川柳コンテスト2009』
選出、「いい夫婦 de キッチン」(夫婦料理教室)、「夫婦ボウリング大会」(全国 251 センター、3383 組
6766 名のご夫婦参加)、「1122 いい夫婦の日記念ウオーク」、「いい夫婦 de DILIP A」、マルエツ 50 店舗
で「いい夫婦の日フェア」開催
- 2010 年 第 12 回『パートナー・オブ・ザ・イヤー2010』選出、第 5 回『いい夫婦 川柳コンテスト2010』選出、
「いい夫婦 de キッチン」(夫婦料理教室)、「夫婦ボウリング大会」(全国 245 センター、3124 組 6248 名の
ご夫婦参加)、「1122 いい夫婦の日記念ウオーク」、「いい夫婦 de DILIP A」開催、「夫婦に関するアンケ
ート調査」実施